

越の国室内合唱団

VOX ORATTA

第2回演奏会

新作シアターピース

うた

『あの日の空の詩』

(委嘱作品初演)

脚本・演出 **しま まなぶ** 作曲 **信長 貴富**

指揮 **仁階堂 孝**

ピアノ **石川 潤**

照明 **林 高士**

祈りの音楽-アカペラストージ-

「Requiem Aeternam」 Matthew Lyon Hazzard

「Pater Noster」 John August Pamintuan

「Lux Aeterna」 Ivo Antognini

「In Paradisum」 Matthew D.Nielsen

会場 **長岡リリックホール コンサートホール**

2017.5/13(土) 14:30開場/15:00開演

5/14(日) 13:30開場/14:00開演

計2公演

かつて、戦争があり、

この長岡の地でも、

空襲により1400余名の尊い命が一夜にして奪われました。

この魂を用い、戦災復興のために打ちあがる火花。

シアターピース形式で上演する「過去」と「現在」、そして「未来」を繋ぐ物語です。



【交通のご案内】

- JR 長岡駅大手口
- 8番線から中央循環バスで、(内回り/近代美術館、外回り/ハイブ長岡)バス停下車、徒歩3分。
- 2番線から(日赤病院経由)江陽団地行きバスで、ハイブ長岡バス停下車、徒歩3分。
- 2番線から江陽環状線バスで、(外回り/ハイブ長岡)バス停下車、徒歩3分。
- 2番線から(日赤病院経由)出雲崎行きバスで、近代美術館バス停下車、徒歩3分。
- 長岡インターチェンジ(関越・北陸自動車道)から車で約10分。

入場料 【一般】2,500円 【学生】2,000円

(※全席自由、当日券は200円増し、未就学児入場不可)

下記プレイガイドにてチケット発売中!

- 長岡リリックホール (0258-29-7711) ■e+(イープラス)
- アオーレ長岡 市民協働センター (アオーレ長岡西棟3階) ■柏崎市文化会館アルフォーレ
- 新潟県民会館 ■コンチェルト ■ヤマハミュージック新潟店
- 十日町市中央公民館 ■南魚沼市民会館 ■上越文化会館

お問い合わせ 080-5225-1914 (秋山) / voxoratta2011@hotmail.co.jp

HP <http://oratta.rosx.net>

VOX ORATTA

検索



後援 長岡市 長岡市教育委員会 新潟日报社 K/D日本合唱指揮者協会 新潟県合唱連盟

・*・*PROFILE*・*・

■しま まなぶ (脚本・演出)



岩手県北上市生まれ。宇都宮大学混声合唱団を卒団の後、俳優として活動を始め舞台や映像作品に出演、同時に劇作家・舞台演出家として活動の場を広げてきた。劇団やプロデュース公演による芝居の他、合唱団によるシアターピース、合唱劇、オペラの演出、また各種コンサートや声楽家のリサイタル等、音楽分野での演出も多い。言葉、音楽との共振から生まれるイメージの舞台空間への表出力、ユーモアあふれる表現には定評があり、特に合唱団における舞台の演出は数多い。

作演出した主な作品には、「賢治と嘉内～銀河鉄道の二人」、女声合唱のためのシアター・ピース「やっこらさのさ、トンカ・ジョン～北原白秋と三人の妻～」、合唱劇「かなしみはちからに、～宮澤賢治 未来への手紙～」、オペラ「グスコブドリの伝記」等がある。

■信長 貴富 (作曲)



■略歴

1994年上智大学文学部教育学科卒業
 1994・95・99年朝日作曲賞(合唱曲)
 1998年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位
 2000年現音作曲新人賞入選(室内楽曲)
 2001年日本音楽コンクール作曲部門(室内楽曲)第2位

合唱作品のほかに、歌曲、室内楽、邦楽器のための作品など。

「信長貴富歌曲集」「こどものためのピアノ曲集 スタートダッシュ」ほか出版多数。主な作品に「子どもたちの遺言 ～童声合唱と管弦楽のためのオラトリオ～」、「バラッド」(室内楽曲)、「Fragments ～特攻隊戦死者の手記による～」(歌曲・合唱曲)、「奏楽 ～混声合唱と吹奏楽のための～」などがある。



■仁階堂 孝 (越の国室内合唱団 VOX ORATTA 常任指揮者)

合唱指揮者。尚美学園大学兼任講師。現在、およそ10団の合唱団の常任指揮者の他、各地でのコンクール審査員、講習会や合唱祭の講師、客演指揮者としても活躍中である。作曲家と協力しての新作の紹介にも意欲的に取り組み、これまでに瑞慶覧尚子、高嶋みどり、千原英喜、信長貴富、松下耕、松永ちづる諸氏を始めとして様々な作曲家の作品の初演指揮を行っている。

VOX ORATTA と共に、関東ヴォーカルアンサンブルコンテストに2年連続で新潟県代表として出場し、2013年度は1位金賞を受賞している。また、全日本合唱コンクール関東大会でも2年連続金賞を受賞し、昨年度は1位金賞を受賞、長崎での全国大会にて演奏を行った。

2012年7月アメリカ・シンシナティにおいて開催された World Choir Games の国際審査員を務めた。日本合唱指揮者協会理事。



■石川 潤 (ピアノ)

新潟県立十日町高等学校普通科、新潟大学教育学部芸術環境創造課程音楽表現コースピアノ科卒業。同学部、研究生を経る。これまでピアノを西方麻起子、藤井晶子、田中幸治、弦楽伴奏法を宇野哲之、牧田由起、声楽伴奏法を松浦良治各氏に師事。また、同学部で和太鼓奏法についても研究した。

第30回新潟大学音楽科定期演奏会、ラ・フォル・ジュルネ新潟クラシックストリート、上越清里星のふるさと館星空コンサートなどに出演。上越教育大学混声合唱団第30回定期演奏会では、太田桜子氏作曲の合唱曲『歌はどこから』の初演伴奏を行う。現在小学校講師をする傍ら、声楽から弦楽器まで、様々なアンサンブルで活動中。

■越の国室内合唱団 VOX ORATTA

「ORATTA」とは「私たち」という意味の方言をラテン語に転用したもの。広い地域から合唱人が集まり、自分たちにしか歌えない歌声を同世代の人々に届けようという願いをこめて、2011年4月に「越の国室内合唱団 VOX ORATTA」を創設。2015年11月には全日本合唱コンクール全国大会へ初出場。

全国で活躍中の仁階堂孝氏を常任指揮者に迎え、充実した音響の実現に向けて活動している。団員は10～20代の学生や社会人が中心で、新潟県内はもちろん、県外からもメンバーが集まり、真剣に、そして仲間とのアンサンブルを楽しみながら週1回の練習に取り組む。一昨年よりシアターピース形式によるステージの上演に意欲的に取り組み、一人ひとりの表現力を磨いている。

